

社会福祉法人 育和会

『異年齢の関わりは、やさしい心を育む』

子ども達を取り巻く環境は、常に変化しています。少子化により今の子ども達は昔に比べ、年齢の異なる人と関わる機会が減ってきています。しかし、こども園では毎日0歳～6歳の子ども達が、仲良く楽しく過ごしています。

年齢の異なる子ども達と一緒に遊んでいる中で、年上の子が年下の子の面倒を見たりして優しくいたわる姿や、年下の子が年上の子に憧れ、真似をする姿がたくさん見られます。子ども達は異年齢の関わりを通して、人との関わり合い、社会性や協調性、思いやる気持ちなど様々な生きていくために必要な力を自然に学んでいるのです。また、友だちの幅も広がり、自分が安心して過ごせる場所を増やすこともできます。

子ども同士のほほえましい交流をそっと見守りながら、やさしい心を育むお手伝いをしたいと思います。 (保育教諭 渡邊 春香)



『おひさま保育園 オープン1周年』

2019年3月1日にオープンしたおひさま保育園。最初は園児5名でのスタートでした。新しい環境のもと子どもたちと一緒に泣いたり笑ったりの一日を終え、窓の外の夕焼けを見て「今日も一日無事に終わった」と安堵していたのが昨日のこのようです。今は令和生まれの4名の子どもたちを含め、園児数も13名に増えました。寝返りが出来たり、ハイハイが出来たり、タッチが出来たり、歩けるようになったり、おしゃべりが出来るようになったり、そして初めてのお誕生日を一緒にお祝いしたり…。おひさま保育園は保護者の皆様と、子どもたちの初めてを共有し、喜びあえる場所であることをうれしく思います。これからも育和会の「やさしくね やさしくね やさしいことはつよいこと」の理念を大切に、おひさま保育園としてのカラーを出しながら、保護者の皆様と子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。 (おひさま保育園 園長 西田 紀子)



久万こども園 (幼保連携型認定こども園)

『指さしの向こうに』

1歳を過ぎた子ども達は、天井のモビールを見上げて、絵本を広げて、声を出しながら目に留まったものを盛んに指さして教えてくれるようになりました。これを「定位の指さし」といいます。



『ア-アガ〜』(大好きな乗り物の絵本を見て)

私達大人が子どもの指さした先を見て共感し、言葉を添えて返すと満足そうな表情をします。このやりとりがとても楽しいようです。



『シャボン玉、大きいね』

また、ランチの時には欲しいものに声を発しながら指さします。「要求の指さし」です。しっかりと自己主張ができています。

1歳半を過ぎると、言葉の理解力も育ってきます。お友達の名前を尋ねるとちゃんとそのお友達の顔を指さします。大人の質問に答える指さしは「可逆の指さし」と呼ばれています。子どもの指さしに大人が応答的な関わりをすることが、基本的信頼感を育み、言葉の発達へとつながっていきます。丁寧なやりとりを繰り返しながら、日々確かな成長を感じています。



『ママ!』(お母さんの写真を見て)

(主幹保育教諭 村田 由美)

NIKO NIKO 館 (児童館)

『NIKO NIKO館の1年』

3月。一年間の締めくくりの月となりました。今年度もNIKO NIKO 館は、赤ちゃんから地域の大人まで、のべ約20,000人の大勢の方に来館して利用していただきました。友達と遊びを通して交流したり、イベントを通じて地域の方々と一緒に過ごしたり、いろいろな遊びを教えてもらったりするなど、子ども達は、多くの出会いとさまざまな体験ができたことでしょう。これからも、子ども達一人ひとりが安全・安心に過ごせ、楽しく豊かな体験ができ、人との出会い、ふれあいの場となるように、児童館としてさまざまな活動を続けていきたいと思いを続けます。



『歩数計に挑戦!! どちらが多いかな?』
(児童厚生員 水谷 伴美)

NIKO NIKO 館からの
お知らせ
お願い

「第6回 くままち ひなまつり」 今年も参加します!

今回は、NIKO NIKO 館の遊びで使ったガチャのケースを上手く活用してお雛様に仕上げました。子ども達が作ったかわいくて愛嬌のあるお人形が並びます。久万街商店街に展示していますので、ぜひご覧下さい。



『ひんな形にしようかな?』



『みんなで協力して作りました!!』

放課後子ども教室

【学校・家庭・地域連携推進事業】

活動報告 『クラフトコーナー紹介』

毎月、クラフトコーナーでは、手作りおもちゃや季節のテーマにそってかわいい飾りなど、工作を楽しむコーナーを用意しています。スタッフが用意した作り方の手順を見ながら、子ども達が自分で作業を進められるようにしています。「くままちひなまつり」で展示するおひなさまの作品作りにもつながりました。作ってみたい人は、ぜひ、スタッフに声をかけてくださいね!

(児童厚生員 水谷 伴美)



『作り方を見れば手順が分かります』



『クラフトコーナーの様子』



『ガチャのケースを使ったおひなさま』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

『昔遊び 大好き』

「先生、ほうきできるようになったよ。見よって。」
「他のあやとり教えて。」子どもたちの求めに、
スタッフも子どもの頃の記憶を呼び起こしながら
一緒にあやとりをします。友達ができるよう
になったのを見て、



『けん玉もできるよ!!』

「私もやりたい。」と、始める
子どももいます。
その他にも、こ
ま回しやけん玉、
お手玉など子
どもたちが大
好きな昔遊
びがたくさん
あり、友達
にやり方を
教えてあげ
たり競争し
たりする微
笑ましい場
面をあちこ
ちで見かけ
ます。昔遊
びが、子ど
もたちの楽
しい思い出
として残る
よう、スタッ
フも



『こま回しは挑戦!!』

一緒に楽し
みたいと思
います。



『せんせーい!あやとり教えてー』

一緒に楽し
みたいと思
います。

(放課後児童支援員 八塚 美紀子)

Happy House

『はじめてのおともだち』

自分より少しだけ小さな赤ちゃんが、
楽しそうに遊んでいるところに近寄っ
てきました。「○○ちゃんより小さいね」
ママの言葉を聞いた小さなお姉ちゃん、
お兄ちゃんたちは小さいなりに「どう
したらいいかな?」と考えている様子。
本当は触ってほしくないけれど…。怒
らずに、頭をよよししてあげられま
した。代わりのおもちゃを持って来て
「どうぞ」と渡してあげられると、「ど
うぞできたよ」と嬉しそうにママに報告
します。言葉でうまく伝えられない月
齢のお子さんは、何度も壁にぶつかり
ながら子ども同士のやりとりを今ま
さに習得中です。お友達や小さな赤
ちゃんに「何かしてあげたいな」そ
んな思いやりの芽生えを目の当
たりにし、一年の成長を一緒に見
守れたことを嬉しく思います。
(子育て支援員 渡部 梨香)



『あとから、かーしてー』



『ひらいた ひらいたするよ!』



『小さいお友達によよし』

Happy House
からの
お知らせ
お願い



『Happyカフェ』

～江戸先生の子育てほっとアドバイス～

◆日時：3月10日(火) 10:30～11:30

◆場所：Happy House

◆講師：江戸卓郎先生(社会福祉法人福角会くろみ園指導員)

◆内容：子どもの育ちや関わり方について、分かりやすく楽しくお話してくだ
さいます。相談タイムもあり、毎回人気の講座です。

*同室託児です。参加される方は、Happy House スタッフまで

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『みんなで子育てしよう!』

年度初め、お母さんに抱かれてハッピーハウスに来られた小さな赤ちゃん。この時期になると行動の幅も広がり、表情も豊かになって人見知りもなくなりました。スタッフの手を引いて好きなおもちゃのところへ連れて行ってくれます。手渡してくれる積み木を「ありがとう」と受け取ると、ニコッと笑顔で返してくれます。毎年思うことですが、お子さんの成長はまわりを幸せにします。

一人の赤ちゃんが生まれたなら、その子をかわいいと思い、また、かわいがる人が多ければ多いほど、その子の幸せ感が膨らむのではないかと、ということです。孤立した子育てほど、寂しく、また、ふくよかさに欠けるものはないと思います。

(荒井 洌 著 保育のロマン街道より)

子育ては一人でするより、だんぜん、みんなでする方が楽しくて楽です。明るくエンジョイしていく子育てを Happy サポートは応援します。(子育てサポーター 今井 久美子)



『もうすぐ1歳!お母まんといっしょ』



『みんなでいっしょに子育てを』

カレンダー '20

3月



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 						1
2	3	4	5	6	7	8
<ul style="list-style-type: none"> ● ひなまつり会 	● 和太鼓	● お茶、たいそう ● 地域カフェ、笛ヶ滝 day	● ふれあい広場 (いちご狩り) ● 地域カフェ、おかしやさん	● もぐもぐすくすく教室	● こっこんコットン、クックドゥドゥル、地域カフェ	
9	10	11	12	13	14	15
● ママの製作	● 和太鼓 ● Happy カフェ	● 地域カフェ、フラダンス、パワーキッズ	● お茶、たいそう ● ふれあい広場 (2・3月お誕生会・制作) ● 地域カフェ、おかしやさん	● みるきいらんど	● 開館日 ● 地域カフェ	
16	17	18	19	20	21	22
	● 新米ママのつどい	● 地域カフェ、フラダンス、笛ヶ滝day ● 健康相談	● ふれあい広場(お別れ会) ● 地域カフェ、おかしやさん		● 卒園式 ● NIKO NIKO クラブ 入会説明会	
23	24	25	26	27	28	29
		● NIKO NIKO クラブ お別れ会	● 地域カフェ	● コーラス		
30	31					



『住んでる地域の自慢』



岡本 貴子

お洒落なカフェがあり、子どもが走り回ったり自転車の練習をしたり出来るきれいな道があり、近所の人たちに見守られ、ふれあうことが出来る居心地の良い場所です。



田中 庸子

明神小学校の桜です。毎年、学校・地域の方々と手入れをします。今年も綺麗な桜が咲くことと思います。夜にはライトアップもされます。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp

